

# 京都府亀岡市における基本計画の概要

## 計画のポイント

「重点的なエリア」において、今後整備する京都スタジアムでの国際試合や日本プロサッカーリーグ等によるスポーツ興行の開催等による交流人口の拡大や、新たに誘致する商業施設とスタジアムの連携を図る。また市が整備する都市公園において、天然記念物アユモドキの総合的・広域的な保全対策等を実施し、新たな地域観光資源として展開する。併せて外国人旅行者等を増加させることで、雇用の創出と観光消費の拡大を図る。

## 促進区域

京都府亀岡市

## 経済的効果の目標

平成34年観光消費見込額（10,703百万円）と平成28年観光消費額（7,420百万円）から算出した本計画期間内の観光消費増加額（3,283百万円）に、平成24年経済センサス活動調査データを用いて算出した亀岡市の観光関連産業における売上金額に占める付加価値額の割合（19.61%）を乗じて算出した644百万円の付加価値額を創出することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①、②のいずれか）】

- ① 亀岡市の京都スタジアム等のスポーツ関連インフラを活用した観光・スポーツ分野
- ② 亀岡市の嵯峨野観光鉄道トロッコ列車、京都・亀岡保津川公園等の観光資源を活用した観光分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,362万円超

【要件3：以下の経済的効果が見込まれること】

- 売上げ：約7%増加

《促進区域図》



《京都スタジアム（仮称）完成予想図》



## 計画期間

計画同意の日（平成30年3月28日）から令和5年度末日、又は新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで

## 制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置の創設、地方創生関係施策の活用
- ・情報処理の促進のための環境の整備（ビッグデータの公開）、事業者からの事業環境整備に係る相談窓口の設置、森の京都DMOとの連携、亀岡駅北側広場等や桂川沿いの水辺広場等の整備

## 地域経済牽引支援機関

公益財団法人京都産業21、亀岡商工会議所、京都学園大学、地元金融機関（京都銀行等）、シスコシステムズ合同会社